



会員生協の取り組み
2回連載(後編)



地域で連携して続ける甲状腺エコー検査

子どもの健康を見守るために。

パルシステム群馬・NPO法人「Annakaひだまりマルシェ」

パルシステムグループでは、原発事故に関連した学習会の開催、放射能の健康不安を抱える人たちのサポートといった活動を続けています。連載後編の今回紹介するのはパルシステム群馬の取り組み。地域のNPO法人が開催している甲状腺エコー検査にスタート当初から協力を続け、子どもの健康を見守っています。

地域のNPOが行う甲状腺検査をサポート

群馬県安中市を拠点に子育て支援などを行うNPO法人「Annakaひだまりマルシェ」(以下、ひだまりマルシェ)では、「子どもたちの安全を守るために自分たちに何ができるか」という思いから、2016年度より甲状腺エコー検査を年5回程度行っています。開始当初から、パルシステム群馬も検査への協力を続けてきました。

「地域で活動するひだまりマルシェさんのことを聞き、生協として手伝えることはないかとお話をうかがったのがきっかけでした」と話すのは、パルシステム群馬政策推進本部の竹本真也職員。パルシステム群馬では協賛金での支援のほか、検査会場の提供、当日受付のサポートなどを行っています。

「市民団体が活動を続けていくには、資金や人手の面で大変なことも多いので、できる協力はしたいと思っています。パルシステム群馬の事業エリア内の組合員にも広報をしているので、参加者の半分ぐらいは組合員です」と竹本職員。

「続けてほしい」という声を受けて

参加費は1名1,000円、親子ひと組1,500円。主に子どもが対象ですが、親子いっしょに検査を受けるケースも少なくありません。専門的な診断が必要な場合には県内の専門病院を紹介しています。

「放射能への不安を話して共有できる相手がないという親御さんもいますので、ひだまりマルシェでは、そうした方の心配に寄り添うことも大事にしています。パルシステムさんのご協力のおかげで活動が続けられていることにとっても感謝しています」と、ひだまりマルシェの代表理事・神戸みさん。

震災から時間がたち、参加人数は年々減少傾向にある一方、「心配なので定期的に検査を受けたい」「続けてくれるのがありがたい」という声も届いています。

「ご協力いただいている専門の方からは『長く子どもたちの健康を見守っていく必要がある』という話を聞いていますし、検査を必要とされている方の声も届いていますので、これからも継続していくことの意義を感じています」(竹本職員)



Annakaひだまりマルシェが行った甲状腺エコー検査。2021年度は新型コロナウイルスの影響で中止や延期になった回もありましたが、計4回の検査を行い、52名が検査を受けました(写真提供/Annakaひだまりマルシェ)



甲状腺エコー検査を呼び掛けるAnnakaひだまりマルシェのチラシ

NPO法人「Annakaひだまりマルシェ」

2011年の東日本大震災と原発事故をきっかけに2013年に設立。群馬県安中市の松井田商店街を拠点に活動しています。甲状腺エコー検査は2015年度にプレテストを行ったうえで、翌16年度から一般募集をスタート。子育てサポートやコミュニティカフェなど地域に根ざした取り組みを続けています。



Annakaひだまりマルシェのみなさん

活動内容はホームページをご覧ください。

Annakaひだまりマルシェ

検索

パルシステム東京も認定NPO法人「いわき放射能市民測定室 たらちね」の協力のもと2015年度から「子どもの甲状腺検診」を行っています。また、パルシステム神奈川では連携団体の「甲状腺エコー検診 神奈川の会」を紹介し、会場を提供する形で協力しています。

放射能検査状況について

2021年度の検査数(カッコ内は検出件数)/2021年12月23日現在
※最新の検査状況は下記左側の二次元コードよりご覧いただけます。

総計:1844(20) 不検出率:98.9%

2020年度の検査数 総数2138(31) 不検出率98.6%

青果	365(1)	れんこん(3.1Bq/kg)から放射能が自主基準内で検出されました。
しいたけ	30(18)	生しいたけ(4.3~20Bq/kg)、岩手県産乾しいたけ・小粒どんこ(21Bq/kg)、冷凍食品の産直原木しいたけ(3.1Bq/kg)から放射能が自主基準内で検出されました。
他のきのこ類	34(0)	2020年度に続き、12月23日現在で放射能の検出はありません。
米・米飯類	31(0)	2021年産の玄米は28産地29検体を検査し、不検出でした。

牛乳、肉、卵	80(0)	産地ごとに定期的に検査しています。2020年度に続き、12月23日現在で放射能の検出はありません。
魚介類	102(0)	2020年度に続き、12月23日現在で放射能の検出はありません。
飲料水・飲料	56(0)	2020年度に続き、12月23日現在で放射能の検出はありません。
乳幼児用食品	162(0)	2020年度に続き、12月23日現在で放射能の検出はありません。
その他加工食品	984(1)	うぐいすきな粉(5.2Bq/kg)から放射能が自主基準内で検出されました。

※乳幼児用食品のみ検出下限値1Bq/kg、その他は検出下限値3Bq/kg。



- 週次の「放射能関係のお知らせ」はインターネットに掲載しています。
- インターネットから見られない方はこちらにお問い合わせをお願いします。

パルシステム東京・パルシステム神奈川・パルシステム千葉・パルシステム埼玉・パルシステム茨城 栃木・パルシステム福島・パルシステム静岡・パルシステム新潟ときめき
パルシステム 問合せセンター **0120-868-014** 月~金曜日:9時~20時 土曜日:9時~17時
※通話料は無料です。 ※お問い合わせ内容の確認とサービス向上のために、通話の内容を録音しております。

パルシステム山梨 甲斐センター ■0120-28-5891 高崎センター ■0120-60-5118 西桂センター ■0120-32-1061 渋川センター ■0120-36-3315 一宮センター ■0120-21-9898 東毛センター ■0120-63-3735
※センターによって、携帯電話からはご利用できない場合があります。